

平成28年度

当初予算のポイント

いわき市 財政部

I 全会計のポイント

1 編成方針

<予算編成に係る基本方針>

平成28年度は、市制施行50周年の年であり、集中復興期間が終了して復興・創生期間の初年度となることから、厳しい財政状況の中、新・市総合計画基本構想に掲げる「めざしていく『いわき』の姿」を実現するため、次の3点を基本方針として、復興事業の着実な推進と地域創生に取り組むと同時に財政の健全化を図ることを基本に編成

① 「ふるさといわき」の力強い復興と再生の実現

② 「明るく元気ないわき市」の創造

③ 持続可能な行財政運営の確立

2 予算全体の状況

(1) 「ふるさといわき」の力強い復興と再生の実現に対応した予算

188億5,857万円

- ・一般会計 131億561万9千円
～復興事業の進捗に伴い関連事業費が収れん傾向～
- ・特別会計 51億4,140万7千円
～震災復興土地区画整理事業の事業計画の見直しに伴い減少～
- ・企業会計 6億1,154万4千円
～水道事業の災害復旧事業は事業計画の見直しに伴い減少～

(2) 「明るく元気ないわき市」の創造に対応した予算

256億9,471万6千円

- ・一般会計 135億3,706万1千円
～新たなまちづくりの推進に伴い事業費が増加～
- ・特別会計 9億6,571万8千円
～国民健康保険事業、介護保険は同程度で推移～
- ・企業会計 111億9,193万7千円
～新病院建設事業の事業計画の見直しに伴い事業費が減少～

(3) 財政の健全性を確保した予算（一般会計）

区 分		財政方針(H32年度末)	平成28年度末見込
財政調整基金残高		30億円以上	約91億円
市債残高 (臨財債除く)	年度末残高	970億9,576万円以下	662億5,417万7千円
	市民一人あたり	28万4千円以下	20万1千円

3 予算規模

- 一般会計は、復興事業の進捗に伴い関連事業費が収れん傾向
- 特別会計は、競輪事業等が増となる一方、下水道事業、地域汚水処理事業、農業集落排水事業の企業会計移行などにより、全体としては減
- 企業会計は、下水道事業等の企業会計移行などにより増

(1) 一般会計 1,391億1,849万8千円 (対前年度：△150億4,310万6千円、△9.8%)

・詳細は4ページ以降のとおり

(2) 特別会計 1,029億3,074万3千円 (対前年度：△212億4,395万1千円、△17.1%)

(主な予算内容)

- ① 国民健康保険事業(事業勘定)特別会計 415億9,525万4千円
(対前年度：△11億1,776万円、△2.6%)
・対象医療費の減に伴う保険財政共同安定化事業費の減などによるもの
 - ② 介護保険特別会計 303億6,919万7千円
(対前年度：+7億5,931万円、+2.6%)
・要介護認定者数の増に伴う保険給付費の増などによるもの
 - ③ 土地区画整理事業特別会計 86億4,606万3千円
(対前年度：△92億2,265万8千円、△51.6%)
・震災復興土地区画整理事業の事業計画の見直しなどによるもの
 - ④ 競輪事業特別会計 181億4,273万7千円
(対前年度：+13億9,589万4千円、+8.3%)
・競走路全面改修の完了に伴う開催日数の増などによるもの
- ※ 下水道、地域汚水処理及び農業集落排水事業は、企業会計移行に伴い皆減(企業会計への移行分を除いた場合、対前年度△81億7,833万7千円、△7.4%)

(3) 企業会計 570億754万3千円 (対前年度：+47億1,022万2千円、+9.0%)

(主な予算内容)

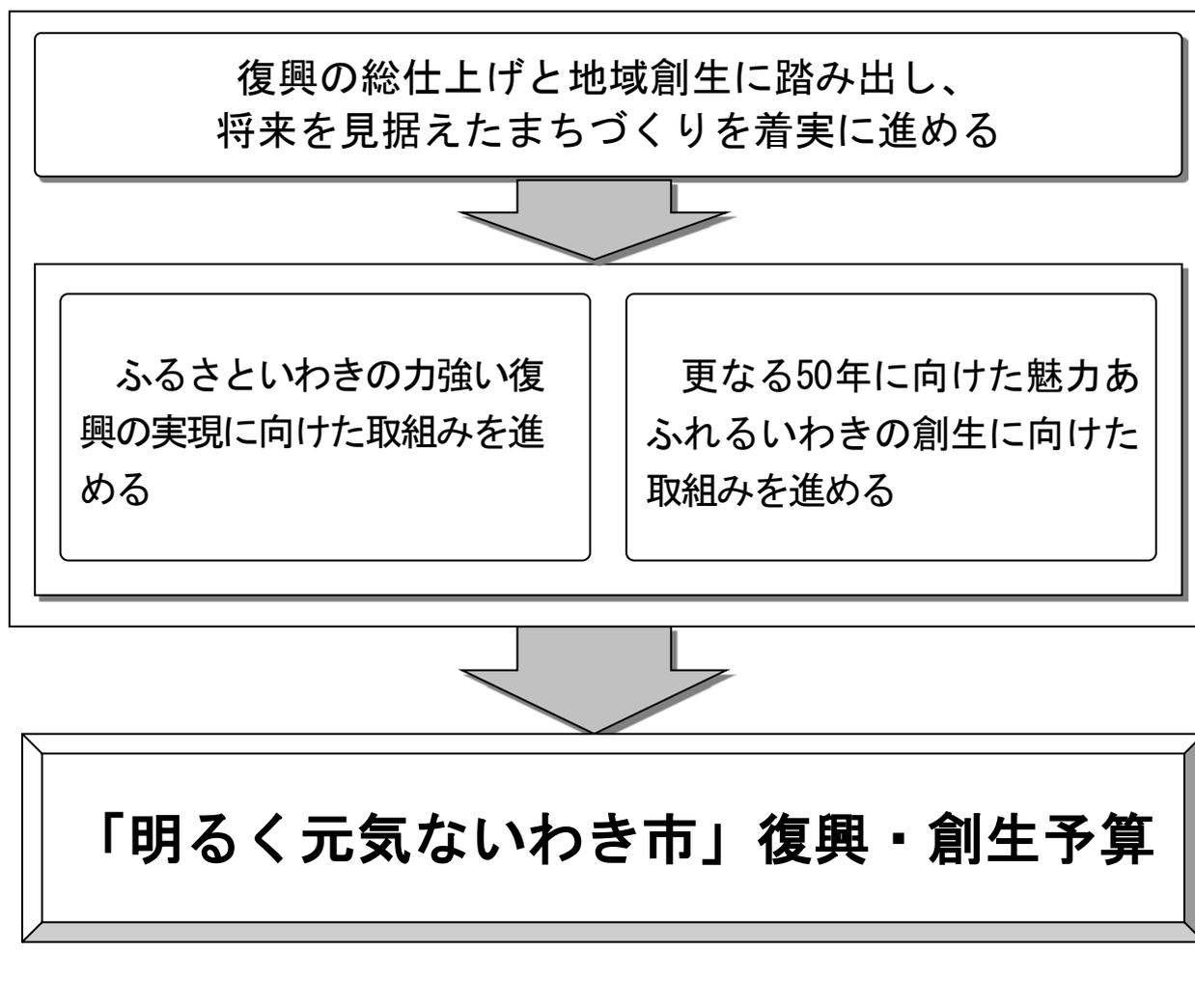
- ① 水道事業会計 170億1,299万1千円
(対前年度：△16億5,384万6千円、△8.9%)
・被災沿岸地区に係る災害復旧事業費の減などによるもの
- ② 病院事業会計 225億8,084万7千円
(対前年度：△110億4,963万7千円、△32.9%)
・新病院建設事業の事業計画の見直しなどによるもの
- ③ 下水道事業会計 168億2,204万2千円
(対前年度：+168億2,204万2千円：皆増)
・企業会計移行によるもの

合 計 2,990億5,678万4千円 (対前年度：△315億7,683万5千円、△9.6%)

平成28年度当初予算においては、市制施行50周年を迎え、復興・創生期の初年度となることから、復興の総仕上げと地域創生へ踏み出し、将来を見据えたまちづくりを着実に進めていくこととして編成した。

特に、ふるさといわきの力強い復興の実現に向けた取組みを進めるほか、復興後の更なる50年に向けた魅力あふれる地域づくりを進めていくこととした。

【考え方】



Ⅱ 一般会計当初予算のポイント

1 予算規模

1,391億1,849万8千円

(対前年度：△150億4,310万6千円、△9.8%)

○国：一般会計+0.4%（東日本大震災復興特別会計：△16.9%）

○地方財政対策：通常収支分+0.6%（東日本大震災分：△23.1%）

○福島県：△0.9%（うち震災・原子力災害対応分：+0.9%）

(1) うち 復興関連経費 131億561万9千円

(対前年度：△111億1,116万円、△45.9%)

① 基本計画の柱「復興」に基づく事業（82億1,160万円）※除染実施計画に基づく事業を除く

(対前年度：△101億7,968万8千円、△55.4%)

不特定多数利用者建築物耐震化支援事業や復興道路整備事業(福島再生加速化交付金分)などが増となる一方、災害公営住宅整備事業やスポーツ交流促進施設(多目的運動場)整備事業の減などによるもの(増減の主な内訳)

- ・不特定多数利用者建築物耐震化支援事業・・・1億6,234万1千円（+1億6,234万1千円）
- ・復興道路整備事業(福島再生加速化交付金分)・・・3億1,570万円（+1億5,870万円）
- ・小名浜港背後地復興拠点整備事業(基幹事業)・・・11億9,562万3千円（+5,547万1千円）
- ・中学校災害復旧費(補助)・・・10億3,437万4千円（△2億8,312万4千円）
- ・沿岸被災河川整備事業・・・2億5,520万円（△5億8,097万2千円）
- ・優良建築物等整備事業・・・皆減（△7億2,067万4千円）
- ・都市下水路復興整備事業(復興交付金効果促進事業分)
・・・2億7,400万円（△8億8,024万円）
- ・スポーツ交流促進施設(多目的運動場)整備事業・・・皆減（△10億8,746万6千円）
- ・災害公営住宅整備事業・・・皆減（△46億9,010万2千円）

② 除染実施計画に基づく事業(48億9,401万9千円)

(対前年度：△9億3,147万2千円、△16.0%)

除染推進事業の進捗によるもの

- ・除染推進事業・・・48億9,401万9千円（△9億3,147万2千円）

(2) うち まちづくり関連経費 135億3,706万1千円

(対前年度：+26億2,477万8千円、+24.1%)

(増減の主な内訳)

- ・認定こども園整備事業費補助金・・・14億6,585万5千円（+9億8,040万円）
- ・震災復興・生活道路再生事業・・・6億円（+6億円）
- ・生活排水処理施設再編事業・・・3億2,262万6千円（+2億8,668万4千円）
- ・市営住宅借地返還促進事業・・・2億24万円（+2億24万円）
- ・橋りょう長寿命化事業・・・2億6,900万円（+2億円）

2 歳入予算

- 市税は、復興需要及び雇用情勢の改善などにより増加
- 地方交付税は、震災復興特別交付税の減などにより減少
- 国庫支出金は、多目的運動場整備事業の完了などにより減少

(1) 市税 490億6,464万6千円 (対前年度：+6億304万8千円、+1.2%)

- 個人市民税 162億635万2千円 (対前年度：+5億827万9千円、+3.2%)
復興需要及び雇用情勢の改善などによるもの
- 法人市民税 41億8,984万1千円 (対前年度：△4億5,501万円、△9.8%)
税率改正などによるもの
- 固定資産税 192億7,516万6千円 (対前年度：+2億4,746万円、+1.3%)
震災復興に伴う優遇措置による設備投資の拡大などによるもの
- たばこ税 33億1,324万2千円 (対前年度：+1億1,170万5千円、+3.5%)
売上本数の増加などによるもの

(2) 地方消費税交付金 58億3,726万2千円 (対前年度：+5億6,756万7千円、+10.8%)

県の概算見込みによるもの

(3) 地方交付税 213億5,365万1千円 (対前年度：△31億1,140万3千円、△12.7%)

- 普通交付税 139億8,991万1千円 (対前年度：+11億8,972万9千円、+9.3%)
国勢調査の結果に基づく基準財政需要額の増などによるもの
- 特別交付税 73億6,374万円 (対前年度：△43億113万2千円、△36.9%)
復興交付金事業 (H28年度決定分) の減などによるもの

(4) 国県支出金 328億5,556万円 (対前年度：△22億8,440万8千円、△6.5%)

- 国庫支出金 188億622万5千円 (対前年度：△7億750万9千円、△3.6%)
多目的運動場整備事業の完了に伴う国庫補助金の皆減などによるもの
- 県支出金 140億4,933万5千円 (対前年度：△15億7,689万9千円、△10.1%)
除染推進事業に係る県補助金の減などによるもの

(5) 繰入金 81億539万4千円 (対前年度：△69億8,077万円、△46.3%)

東日本大震災復興交付金基金繰入金の減などによるもの

(6) 市債 79億254万7千円 (対前年度：△33億9,151万5千円、△30.0%)

学校教育施設等整備事業債及び臨時財政対策債の減などによるもの

3 歳出予算

(一般会計)

- 義務的経費は、微減
- 投資的経費は、復興事業の進捗に伴い減少
- 物件費は、除染推進事業の進捗などに伴い減少
- 維持補修費は、公共施設の老朽化に対応するため増加

(1) 義務的経費 572億7,201万5千円 (対前年度：△2億3,144万9千円、△0.4%)

- 人件費 191億 192万8千円 (対前年度：△6億9,969万3千円、△3.5%)
職員数の減などによるもの
- 扶助費 266億7,787万6千円 (対前年度：+6億2,398万9千円、+2.4%)
私立保育所施設型給付費の単価変更等による増などによるもの
- 公債費 114億9,221万1千円 (対前年度：△1億5,574万5千円、△1.3%)
元利均等償還による過年度債利子の減などによるもの

(2) 投資的経費 173億3,970万5千円 (対前年度：△115億6,968万9千円、△40.0%)

- 普通建設事業費 163億 525万円 (対前年度：△100億1,904万1千円、△38.1%)
災害公営住宅の整備完了に伴う減などによるもの
- 災害復旧事業費 10億3,445万5千円 (対前年度：△15億5,064万8千円、△60.0%)
勿来学校給食共同調理場の復旧工事完了に伴う減などによるもの

(3) その他の主な経費

- 物件費 274億4,137万6千円 (対前年度：△7億6,262万3千円、△2.7%)
 - ・除染推進事業 48億8,848万1千円 (対前年度：△9億3,090万円、△16.0%)
事業の進捗に伴い減となるもの
 - ・農業系汚染廃棄物処理事業 4億4,494万8千円 (対前年度：△3億6,349万8千円、△45.0%)
事業の進捗に伴い減となるもの
 - ・一般廃棄物ゼロ・エミッション推進事業 6億8,219万3千円
(対前年度：+1億2,187万5千円、+21.8%)
清掃センターから排出される飛灰の圧縮減容化に係る経費の増などによるもの
- 維持補修費 27億4,133万3千円 (対前年度：△4億8,740万円、△15.1%)
※臨時的な大規模補修を除いて比較すると対前年度：+4億5,628万6千円、+20.1%
〔陸上競技場改修事業(△5億559万7千円、皆減)、南部スタジアム改修事業(△2億9,270万円、皆減)など〕
 - ・震災復興・生活道路再生事業 6億円 (対前年度：+6億円、皆増)
道路の維持補修を重点的かつ集中的に実施するもの

4 平成28年度当初予算における主要な事業

(凡例：◎新規、○拡充（内容見直しなど）、・継続、*再掲)

1) 魅力あふれるいわきの創生

I “人づくり”と“まちづくり”の好循環を生み出す

◎看護師等養成所施設整備費補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・101,630千円

本市における看護師等の確保を図ることを目的に、震災で被害を受けた（一社）いわき市医師会附属いわき准看護学校の移転新築に対し補助を行う。

◎学習サポート連携事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12,605千円

子どもたちに自分で学習する力、分からない問題を自分で解決する力、新しい知識を吸収しやすい学習方法などを身につけさせることを目的に、中学校2校で学習支援のモデル事業を実施する。

◎いわき「若者・しごと」マッチング事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・6,969千円

子どもたちの実践力を高めるとともに、地元での起業・創業の機運を高めるため、高校生版いわき志塾の実施や地域教育ファンド設置に向けた検討などに取り組む。

◎いわきシニアボランティアポイント事業【介護保険特別会計】・・8,193千円

アクティブシニアの社会参加を促進するため、介護施設などにおけるボランティア活動をポイント化し、特産物等と交換できる仕組みをつくる。

○放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ運営）・・・・・・・・・・407,820千円

保護者が就労等により、昼間家庭にいない小学生に対し、授業終了後の適切な遊びや生活の場を提供し、その健全育成を図る。（実施クラブ数：51クラブ）

○大学医学部寄附講座開設事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・151,370千円

本市の医療体制を確保するため、大学医学部等に寄附講座を開設し、総合磐城共立病院において不足している診療科の医師を招聘する。

○子育てコンシェルジュサービス事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16,402千円

子ども・子育て支援法に基づき、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の情報提供及び必要に応じ相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整等を実施する。

○生徒会長サミット事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6,926千円

各学校で共通する課題の解決策を協議する「生徒会長サミット」を開催するほか、韓国への派遣事業を実施する。また、将来のいわきを担う人材の育成を図るために、市内中学生を対象とした「いわき志塾」、ALTを講師とした英語合宿である「イングリッシュ・イマージョンキャンプ」を開催する。

- ・男女の出会いサポート事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9, 193千円
若者を結婚に導き、出生者数の増加につなげるよう、結婚支援員を通じたマッチングや、独身者向けセミナーなどを実施する。

Ⅱ 市民からも市外からも“選ばれるまち”をつくる

- ◎スポーツイベント開催支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37, 761千円
市もしくは市が主体的となった実行委員会等の組織が中心的役割を担う大型スポーツイベントおよび、スポーツ施設の利用促進を目的としたイベント（U-15野球ワールドカップ等）の開催を支援する。

- ◎観光誘客施設無線LAN環境整備事業費補助金・・・・・・・・・・ 9, 000千円
本市を訪れる観光客の利便性向上や、外国人観光客の誘客に向けた対応力の向上を目的に、市内宿泊施設や観光誘客施設の事業者等が行う無線LAN環境整備を支援する。

- ◎スポーツコミッション環境調査事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6, 527千円
スポーツに特化した官民一体のワンストップ組織創設の準備を行うとともに、スポーツの誘致種目の選定、費用対効果等を見極めるため、市内のスポーツを取り巻く実態調査や基礎調査、アンケートなどを行う。

- ◎観光戦略基礎調査事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6, 097千円
観光戦略立案に向けた施策の一環として、外国人のニーズや趣向を踏まえつつ、本市の魅力や課題を洗い出し、本市のインバウンド観光に必要な戦略を練り上げる。併せて、インバウンドの基盤として、観光案内サイト（HP等）の多言語化を図る。

- ◎オリンピック・パラリンピック誘致推進事業・・・・・・・・・・ 3, 762千円
2020東京オリンピック・パラリンピックに係る関連事業等の誘致を図る。

- ◎シティプロモーション動画制作事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1, 683千円
原発事故による閉塞感の打開に向けて、また、今般の地方創生の動きや2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催等を見据え、本市における魅力や地域資源等の掘起し、磨上げ、その内外へのPR等を通じ、都市活力の維持・発展、ブランド力の向上を図るため、官民連携により、斬新で魅力あるプロモーション動画の制作について検討する。

- ◎空家等対策計画策定事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 613千円
空家等対策を総合的かつ計画的に実施するため、各分野の学識経験者からなる「協議会」の意見を反映させながら、「空家等対策計画」を策定する。

- ・市民プレゼン大会開催事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 788千円
市民プレゼン大会の開催を通して、市民の市政に対する関心を高めるとともに、提案を市政運営の参考とすることにより、市政と市民のアイデアの融合を図る。

Ⅲ 地域に培われた“生業”を磨き上げ、伸ばす

- ◎バッテリーバレー推進モデル事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 6, 274千円
バッテリー産業を核とした地域活性化、持続可能な社会の実現を目指す「いわきバッテリーバレー構想」を念頭に置き、官民が一体となり、本市へのバッテリー産業の集積とバッテリーの利活用の先進都市を実現するための取組みを推進する。

- ◎新産業創出支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3, 257千円
本市の地域特性や既存の産業ポテンシャルを活かせる成長産業を調査研究し、当面のターゲットを「再生可能エネルギー関連産業」、「医療福祉関連産業」、「廃炉・ロボット関連産業」として、各分野の成長速度や進捗状況に応じた段階的な支援を実施する。

- ふるさといわき就業支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12, 764千円
市内の雇用の安定と産業界における人材の確保を図るため、一般求職者・大学等卒業予定者・UIJターン希望者等を対象とした就職面接会の開催等により「ふるさといわき」での就業促進を図る。

- 企業誘致推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5, 426千円
いわき四倉中核工業団地をはじめとした本市への企業誘致を促進することにより、雇用の確保と地域活性化を図り、産業の振興と活力ある市域づくりを推進するため、市長トップセールス等によりPR活動を行う。

- ・イノベーション・コースト構想調査推進事業・・・・・・・・ 1, 549千円
国のイノベーション・コースト構想に係る国・県との連絡調整をはじめ、同構想に係る取組みに呼応した本市独自の事業展開に向け、調査・研究を行う。

(2) ふるさといわきの力強い復興の実現

I 暮らし

- ◎ため池等放射性物質対策事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 49, 153千円
原発事故による放射性物質の影響により、ため池底質から高濃度の放射性物質が検出された農業用ため池について、安定した農業生産基盤を確保するため、ため池底質の放射性物質分布状況を調査する。

◎**応急仮設住宅等一時提供住宅入居者支援事業**・・・・・・・・・・ 17, 292千円
一時提供住宅入居者の生活及び住宅の自立再建を支援するため、専門家による個別相談会等を実施する。

・**除染推進事業**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4, 894, 019千円
放射性物質による市民の不安を取り除くため、個人住宅やその周辺農地・森林、更には道路、公共施設等において、きめ細かいモニタリングを行い、0.23 μ Sv/時以上の住宅等を対象に除染を実施する。

・**震災復興土地区画整理事業【土地区画整理事業特別会計】**
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4, 877, 226千円
市内5地区（久之浜、薄磯、豊間、小浜、岩間）において、都市基盤や防災緑地等の整備を行う。

II しごと

◎**漁業再開支援事業**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12, 214千円
操業が自粛されている本市沿岸海域での漁業再開に向け、漁業協同組合が行う放射性物質スクリーニング検査体制の強化を支援する。

◎**水産物消費拡大・販売強化事業**・・・・・・・・・・・・・・・・ 8, 832千円
原発事故により低迷する市内水産関係業者が扱う水産物及び水産加工品の消費拡大・販売強化に加え、販路拡大に取り組む水産加工業者等を支援する。

◎**津波被災地域企業等立地支援事業**・・・・・・・・・・・・・・・・ 385千円
東日本大震災で特に甚大な被害を受けた本市の津波被災地域において、事業を操業する企業等に対し、奨励金を交付することにより、生活基盤及び生業の再生の促進を図り、復興を推進する。

・**小名浜港背後地復興拠点整備事業**・・・・・・・・・・・・ 1, 203, 479千円
小名浜港背後地の福島臨海鉄道貨物ターミナル移転跡地において、津波防災機能を付加した複合商業施設の整備誘導や、国・県庁舎の集約化及びペDESTリアンデッキの整備を図り、防災性の高い魅力ある都市拠点づくりを進める。

・**いわき産農林水産物風評被害対策事業**・・・・・・・・・・・・ 100, 474千円
原発事故による本市農林水産物への風評の払拭を図るため、消費者や生産者等に対する情報提供及びプロモーション活動等を行い、市内外での販路を確保する。

・**イノベーション・コースト構想調査推進事業【*】**・・・・・・・・ 1, 549千円

Ⅲ 防災

◎不特定多数利用者建築物耐震化支援事業・・・・・・・・・・ 162,341千円

「建築物の耐震改修の促進に関する法律」の改正により、耐震診断が義務付けられた不特定多数利用者建築物のうち、耐震診断の結果により地震に対し倒壊等の危険性があるものに対し、補強設計や耐震改修費用の一部を補助する。

◎がけ地近接等危険住宅移転等事業・・・・・・・・・・ 759千円

土砂災害特別警戒区域内の既存不適格建築物の安全性を確保するために必要な改修費用の一部を補助する。

○原子力災害安全対策強化事業・・・・・・・・・・ 13,088千円

原子力施設等の不測の事態に備え、緊急時において、市・関係機関及び住民が冷静かつ円滑に対応できるよう、市独自の原子力防災訓練を実施するとともに、防護措置や避難手法等の必要な事項について市民に周知するため、原子力災害対策の手引きを作成・配布する。

・都市公園整備事業（復興交付金分）・・・・・・・・・・ 350,692千円

東日本大震災により甚大な被害を受けた地域において、災害に強い地域づくりを推進するため、防災機能を有する都市公園を整備する。

・自主防災組織強化支援事業・・・・・・・・・・ 5,784千円

自主防災組織の機能強化を図り、自助・共助による防災力の向上を図るため、新設する自主防災組織に対して資機材購入費を補助するほか、地域の防災リーダーとして活動する人材を育成するため、防災の基礎知識や技能を有する防災士養成講座を実施する。

Ⅳ 共生と感謝

◎コミュニティ交流広場整備事業・・・・・・・・・・ 96,300千円

市民と双葉郡等からの避難者との交流・憩いの場となる「交流広場」を整備する。

③ 将来に向けたまちづくりの推進

I 美しい環境を守り、育てあう

◎植樹祭開催事業・・・・・・・・・・ 1,921千円

森林に対する理解や関心を深め、森林（もり）づくりへの意識醸成を図り、緑豊かな郷土を将来世代に引き継いでいくため、植樹祭を開催する。

- ◎野生生物生息生育状況調査事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1, 266千円
市民自らが調査に携わり、市内の生物に触れることで、生物多様性の理解向上を図るとともに、調査結果を市ホームページ等で広く公開することで、市民の環境保全意識の向上等を図る。

- 浄化槽整備事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 208, 292千円
生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽を設置する方に対し費用の一部を補助し、適正な生活排水処理を推進する。

- 再生可能エネルギー活用まちづくり推進事業・・・・・・・・・・・・ 27, 233千円
住宅への再生可能エネルギー機器等設置費用の一部を補助するとともに、再生可能エネルギーに関する普及啓発を推進し、環境負荷の低減を図る。

Ⅱ 心をつなぎ、支えあう

- ◎看護師等養成所施設整備費補助金【*】・・・・・・・・・・・・・・ 101, 630千円

- ◎合葬式墓地整備事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17, 690千円
少子高齢化や核家族化などにより、社会状況が変化していることから、従来の墓地とは異なり、1つの大きな墓に多数の遺骨を合同で埋葬する形態である合葬式墓地を整備する。

- 放課後児童健全育成事業【*】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 407, 820千円

- 妊婦健康診査事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 265, 620千円
母体及び胎児の異常の早期発見・早期治療を図るため、妊婦に対して受診票を発行し、妊婦健康診査及び産後1か月健康診査に係る費用を負担する。

- 大学医学部寄附講座開設事業【*】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 151, 370千円
 - ・休日夜間急病診療所整備事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 205, 231千円
総合磐城共立病院の新病院建設に伴い、現在、同病院内に開設されている市休日夜間急病診療所について、新たに移転整備する。

 - ・出産支援金支給事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 146, 168千円
出産を奨励祝福するとともに、出産に係る経済的な負担を軽減し、安心して子どもを産み育てることができる環境整備に寄与するため、出産支援金を支給する。

 - ・消防車両整備事業（単独）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 109, 680千円
市民生活の安全・安心を確保するため、計画的な消防車両の更新整備を行うとともに試行的にドローンを配備するなど、消防力の充実強化を図る。

- ・男女の出会いサポート事業【*】・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9, 193千円
- ・赤ちゃん絵本プレゼント事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3, 206千円
 出産を祝福するとともに、乳幼児期における絵本の読み聞かせを通じ、親子のふれあいの大切さを伝え、健全育成の促進に寄与するため、絵本をプレゼントする。
- ・新病院建設事業【病院事業会計】・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1, 082, 728千円
 施設の老朽化等の問題を解決し、地域の中核病院として、良質な医療を将来にわたり安定的に供給していくため、総合磐城共立病院の建替えとなる新病院建設を行う。

Ⅲ 学びあい、高めあう

- ◎学校施設環境改善事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 72, 513千円
 熱中症による重症事故を防ぐため、また、熱中症予防のために全小・中学校の保健室及び全公立幼稚園の保育室等にエアコンを設置する。
- ◎新舞子体育館整備事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 48, 397千円
 新舞子体育館を改築するため、事前の測量・地質調査・実施設計等を実施する。
- ◎スポーツイベント開催支援事業【*】・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37, 761千円
- ◎学習サポート連携事業【*】・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12, 605千円
- ◎いわき「若者・しごと」マッチング事業【*】・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6, 969千円
- ◎地域画像等収集・保存事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4, 580千円
 市や市民等が保有する、市政の節目や変化する街並み等を記録した、歴史的・文化的な画像や資料の収集等を行い、将来に向けて、適切に保存・管理し、継承する。
- ◎オリンピック・パラリンピック誘致推進事業【*】・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3, 762千円
- ◎スポーツイベント誘致推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3, 060千円
 活気あるまちづくりを創出するため、各種スポーツイベントの誘致を推進する。
- ◎（仮称）チャレンジノート事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1, 429千円
 生徒が、様々な困難に自らチャレンジしていく意欲や態度を培うため、自ら抱く将来の夢や目標、またその実現のための考え方や決意等を記述する（仮称）チャレンジノートを作成し、市内の中学生に配布し活用を図る。

- ◎コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）導入事業・・・・・・・・・・ 252千円
公民館を軸とした地域と学校との連携を生かし、“地域とともにある学校づくり”をさらに進めるため、モデル校にコミュニティ・スクールを導入し、より良い教育環境の実現を目指す。
- 学校司書設置事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 44,760千円
学校図書館の機能向上により、子どもの読書活動の充実、学力の向上につなげるため、全小中学校に学校図書館の蔵書管理や児童生徒への読書指導等を行う学校司書を配置する。
- 子育てコンシェルジュサービス事業【*】・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16,402千円
- 生徒会長サミット事業【*】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6,926千円

IV 魅力を育み、磨きあう

- ◎市営住宅借地返還促進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 200,240千円
市内の宅地不足に対応するため、敷地が借地の市営住宅団地内に点在する入居者を集約し、積極的に借地返還を進める。
- ◎平並木通り地区市街地再開発事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40,779千円
平並木通り北側地区において、土地所有者等により敷地を統合し、共同建築物を整備する事業について、可能性調査を実施する。
- ◎都市公園整備事業（中心市街地活性化分）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32,549千円
中心市街地において都市機能の増進や経済活力の向上、文化・交流機能の充実を図ることを目的とした「いわき市中心市街地活性化基本計画」の策定に併せ、本市の歴史と文化に触れることができる公園の整備検討を行う。（（仮称）城跡公園）
- ◎小規模給水施設整備事業費補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12,001千円
水源の濁水が発生している地域に小規模給水施設を整備するため、水源調査を実施する地区に対しその費用を補助する。
- ◎第二次都市計画マスタープラン策定事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6,901千円
都市計画マスタープランの見直し及び立地適正化計画の策定に向けて、人口構造や都市機能立地状況等を把握するとともに、都市構造の課題事項や、公共交通の配置状況等を踏まえた地域の生活利便性を整理し、本市の特性に応じた持続可能な都市構造のあり方の検討を進める。
- ◎空家等対策計画策定事業【*】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 613千円

○地域おこし協力隊活動事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・18,000千円
地域活性化を図るため、国の「地域おこし協力隊制度」を活用し、遠野地区や川前地区の活性化を目的とした地域協力活動を行う。

V 活気を生み、力を伸ばしあう

◎いわきものづくり製品PR事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・9,517千円
首都圏などで開催される展示会等に出展する市内企業の支援を実施し、いわきのものづくり製品を広くPRし、市内事業者の取引拡大を図る。

◎観光誘客施設無線LAN環境整備事業費補助金【*】・・・・・・・・・・9,000千円

◎スポーツコミッション環境調査事業【*】・・・・・・・・・・6,527千円

◎バッテリーバレー推進モデル事業【*】・・・・・・・・・・6,274千円

◎観光戦略基礎調査事業【*】・・・・・・・・・・6,097千円

◎新産業創出支援事業【*】・・・・・・・・・・3,257千円

◎いわき昔野菜生産拡大推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・2,442千円
本市の特色ある伝統野菜の生産拡大を推進し、「食」と「農」のつながりが深い地域農業の魅力を発信するなど、いわき昔野菜の知名度の向上につながる普及啓発活動を展開する。

◎女性活躍推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・1,308千円
男女がともに働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組んでいる市内の優良な企業の認証制度を創設し、市内企業に普及推進を図ることを目的としたネットワーク会議の構築を図る。

◎介護の職場体験事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・330千円
慢性的な介護職員不足の解消を図るため、市外専門学校生等を対象としたバスツアー（市内介護施設の職場体験・見学会）を実施し、介護人材の確保に繋げる。

○いわきサンシャイン博開催支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・102,000千円
市全域を博覧会場に見立て、既存の観光資源やイベント等を有機的に組み合わせ、震災後低迷する観光交流人口の回復を目指すとともに、市制施行50周年記念事業として、市民に対する情報発信を行い、再度いわきの魅力を知る機会を提供し、年間を通して楽しい「いわき」をPRする。

○障がい者チャレンジ雇用推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12,989千円

障がい者の就労を通じた社会参加の促進を図るため、知的障がい者等を市において短期間雇用し、企業等での一般就労に向けて就業訓練を行うとともに、企業等の知的障がい者等に対する理解度向上を目指す。

○ふるさといわき就業支援事業【*】・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12,764千円

○企業誘致推進事業【*】・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5,426千円

・工場等立地奨励金・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 486,840千円

本市に工場等を新設又は増設する企業に対し奨励金を交付することにより、工場等の立地促進、工業の振興及び地域経済の活性化を促進する。

・多面的機能支払交付金事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 123,449千円

農地・農業用水等の農業資源や農村環境について、その質を高めながら良好な状態で保全管理するため、地域の共同活動や地域資源の適切な保全管理を推進する活動を支援し、農村地域の持つ多面的機能の増進を図る。

VI 交わり、連携を強めあう

◎震災復興・生活道路再生事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 600,000千円

路面舗装の老朽化による破損や凹凸が著しく、緊急な対策が必要な生活道路などの市道について、歩行者や車両が安全で安心して通行できるよう、重点的かつ集中的に路面再生工事や道路構造物の補修工事等を実施し、市道の再生を図る。

◎いわき創生総合戦略推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4,819千円

いわき創生総合戦略に位置付けた取組みの推進に向け、関係機関との協議調整、各種事業の調査・研究、推進体制や仕組みの再構築を行うとともに、戦略自体の進行管理、評価・検証、見直し作業を行う。

◎シティプロモーション動画制作事業【*】・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,683千円

○橋りょう長寿命化事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 269,000千円

橋りょうの老朽化を踏まえ、市が管理する市道橋のうち、幹線道路等の重要な市道に架かる橋について、長寿命化修繕計画に基づき、橋りょう点検及び補修、架替え等を行い、橋りょうの長寿命化を図る。（H28年度から補修工事に着手）

・市民プレゼン大会開催事業【*】・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 788千円

その他の主要な事業

◎清掃センター長寿命化事業・・・・・・・・・・・・・2,308,839千円

北部及び南部清掃センターについて、機能保全と延命化を図るための基幹的設備改良工事を実施する。

◎公共施設等総合管理計画推進事業・・・・・・・・・・・・・10,407千円

人口の減少等により、公共施設等の利用需要が今後大きく変化していくことが予想されることを踏まえ、将来にわたって持続可能な公共施設サービスを実現するため、長期的な視点を持って公共施設等を総合的かつ計画的に管理するための計画を策定する。

○さわやかトイレ・リフレッシュ事業・・・・・・・・・・・・・44,313千円

老朽化したJR久ノ浜駅及び川前駅のトイレについて、水洗化トイレに改築するとともに、内郷支所及び遠野支所のトイレを洋式に改修する。

・支所庁舎等施設管理経費・・・・・・・・・・・・・40,880千円

市民サービスの向上等を図るため、内郷支所、四倉支所及び遠野支所へエアコンを設置する。

市制施行50周年記念事業

◎いわき花火大会開催支援事業50周年事業分・・・・・・・・・・・・・70,000千円

いわき花火大会及びいわきおどり小名浜大会を運営する「いわき花火大会実行委員会」に対し、いわき花火大会等の開催運営費の一部を補助する。

(いわき市市制施行50周年記念事業プレゼン大会 最優秀賞)

◎小名浜「胃・飾・縦」プロジェクト事業・・・・・・・・・・・・・23,910千円

「胃・飾・縦」をテーマに小名浜港の様々な資源を活用した多彩なイベントを展開することにより、通年で大きな賑わいを創出するとともに、小名浜港を通して地域への愛着心・誇りを醸成し、元気ないわき市の姿を広く発信する。

○いわきサンシャイン博開催支援事業【*】・・・・・・・・・・・・・102,000千円

全体50事業に記念式典を加え、総額510,267千円

5 主要事業の概要（一般会計）

（単位：千円）

区 分	件数				事業費	新規	拡充
		新規	拡充	その他			
復興	103	12	3	88	13,105,619	416,646	35,746
1 暮らし	46	3	1	42	8,590,861	132,516	4,500
2 しごと	22	6	1	15	2,583,948	24,730	18,158
3 防災	31	2	1	28	1,797,800	163,100	13,088
4 共生と感謝	4	1		3	133,010	96,300	
I 美しい環境を守り、育てあう	27	3	4	20	1,450,269	3,287	964,409
1 再生可能エネルギー	3		1	2	30,650		27,233
2 ごみ・資源	6		1	5	725,459		682,193
3 自然を守り、引き継ぐ	18	3	2	13	694,160	3,287	254,983
II 心をつなぎ、支えあう	81	10	4	67	2,867,728	299,964	893,131
1 共に生きる（暮らしと権利）	9			9	55,569		
2 産む・育てる	21	2	3	16	1,127,702	2,961	741,761
3 健康と医療	14	1	1	12	737,170	101,630	151,370
4 住み慣れた地域で暮らす	12	1		11	275,238	4,800	
5 暮らしの安心	25	6		19	672,049	190,573	
III 学びあい、高めあう	70	16	8	46	3,735,402	279,215	228,736
1 教育	44	9	6	29	3,289,695	177,974	224,640
2 生涯学習・生涯スポーツ	14	5	1	8	157,082	94,708	258
3 歴史・伝統・文化・芸術	12	2	1	9	288,625	6,533	3,838
IV 魅力を育み、磨きあう	21	6	2	13	1,008,106	293,083	23,266
1 まち	7	2		5	353,317	73,328	
2 中山間地域・沿岸域	7	1	2	4	316,147	12,001	23,266
3 住まい・住み良さ	7	3		4	338,642	207,754	

(単位:千円)

区 分	件数				事業費	新規	拡充
		新規	拡充	その他			
V 活気を生み、力を伸ばしあう	63	13	6	44	1,516,398	70,394	144,809
1 働く	10	2	2	6	319,450	1,638	25,753
2 稼ぐ力と経営力	10	3		7	144,779	19,048	
3 農林水産業	26	3		23	331,884	25,363	
4 工業・商業・サービス業	7	1	3	3	506,982	1,523	17,056
5 観光	10	4	1	5	213,303	22,822	102,000
VI 交わり、連携を強めあう	32	6	4	22	3,159,980	610,972	273,687
1 人と人・地域と地域	16	2	1	13	103,387	1,470	2,318
2 交通基盤・移動手段	13	1	3	9	3,047,091	600,000	271,369
3 いわきブランド	3	3			9,502	9,502	
その他の主要事業	10	4	1	5	3,084,136	2,325,547	40,140
合 計	407	70	32	305	29,927,638	4,299,108	2,603,924

(単位:千円)

区 分	件数				事業費	新規	拡充
		新規	拡充	その他			
創生事業（再掲）	95	26	12	57	1,908,290	243,402	721,412
0 総合戦略の推進	1	1			4,819	4,819	
1 “人づくり”と“まちづくり”の好循環を生み出す	28	7	6	15	1,111,349	127,205	654,677
2 市民からも市外からも“選ばれるまち”をつくる	37	12	3	22	561,788	76,154	21,312
3 地域に培われた“生業”を磨き上げ、伸ばす	29	6	3	20	230,334	35,224	45,423

【区分欄凡例】

新規：平成28年度から新たに開始する事業（平成27年度の中途から新たに開始した事業を含む）

拡充：対象範囲の拡大など、事業内容の一部に新たな取組みを含む事業

◇各事業の概要については、別紙「平成28年度いわき市当初予算の概要」、「平成28年度当初予算主要事業調書（部等別）」のとおり。